

吹奏楽部 全道コンクールで銀賞

学道一如

発行 小樽双葉高校
生徒会通信
2024年9月12日
第32号



8月29日、吹奏楽部が全日本吹奏楽コンクール第69回北海道予選大会（キタラホール）C編成に出場し、14校中、銀賞（6校）に選ばれた。初の全道で全国を目指したが、悔しい結果となった。

悔しさを糧に前へ
部長の木村花音さんは「初の全道大会、プレッシャーに負けて緊張し、普段通りの演奏ができなかった」と悔しさをにじませた。今後はメンタル面の強さも大切にしたいという。

だが、吹奏楽部はこの後も演奏予定が目白押しだ。9月8日には済生会病院の依頼でウイングベイで演奏、9月21日は第57回定期演奏会（マリナーホール、左がポスター）が控えている。「全道に出場した学校として恥じない、完成度の高い演奏会にしたい。聴衆の期待に応えたい」と前向きだ。コンクールや課題曲、さらにポップスに至るまで多彩な演目を披露する予定だ。また、別にコンクールがあり、演奏曲を録音審査に送り、3年生も含めたメンバーで11月初旬に全国大会出場を目指している。

作曲者がHPで本校の演奏を紹介
顧問の水澤先生によると、作曲者からの依頼で本校のコンクールの演奏がC編成の Handbook として作曲者のHPで紹介されるといふ。演奏にお墨付きを頂き、大変名誉なことだ。

小樽双葉高校吹奏楽部
第57回定期演奏会
2024年9月21日
開場 13:30 開演 14:00
小樽市民センター マリナーホール
入場料 500円

気泡の躍動感、金魚の質感が評価されました。大学でも美術を専攻したいと思います。（土田）→

美術

土田衣織さんが全道入選
小山ゆきさん・伊藤潮里さんが佳作

高文連後志支部美術展において、土田衣織さん（3年1組）の「踊る細胞」（左作品）が全道入選作品に選ばれた。小山ゆきさん（3年2組）、伊藤潮里さん（3年3組）は佳作を受賞した。



自評文 小樽双葉 高等学校
3年1組 氏名 土田衣織
細胞は自分の体のその任に、自分の意志で動くことができる。その任に任せては、自分の理想の細胞を上手に作り出す。この作品では、理想の細胞が自分の体を切ることで、8/28～8/30 夏休みに作り、水の泡に似せて、おぼろげに表現しました。



「うたた寝」伊藤潮里
電車の中で眠る父、背景は海の中に変えました。泡とマスクは上手くいきましたが、肌をもっと描き込みたかった。



「浸食」小山ゆき
友人が宝石のタルトを食べ、一層キラキラしている感じを表現しました。夏休み中、毎日描きました。